



# いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

2530

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：八幡 恭朗 幹事：志賀 康朗 発行：会報・広報委員会

第 3198 例会 (3号) 2020 年 7 月 16 日 (木) 曇

## ガバナー補佐卓話 SPEECH



国際ロータリー第 2530 地区  
いわき分区ガバナー補佐

林 義 功 様

皆さんこんにちは、本年度いわき分区ガバナー補佐を務めさせて頂きます内郷ロータリークラブの林でございます。どうぞよろしくお願ひ致します。

私がロータリーに入会して十数年が経ちましたが、例会は日々楽しく参加させて頂きました。なぜなら、ロータリーの仲間とは善意でそして本音でつきあう事が出来たからだと思います。

そして、何度か会長や幹事も経験いたしましてその度に 9 クラブの方々とお会いし、全く知らなかった人たちとロータリアンであると言う事だけで旧知の友の様に親しくなることこそがロータリアンの宝だと思っております。そして、まさかガバナー補佐と言う大役を背負い、皆様のクラブを訪問するなど思いもよませんでした。

私は旅館業を本業としております。朝と夕が主に就業時間帯であり、日中は時間が自由になることから暇人だと思われる節がございます。内郷ロータリーには立派な先輩がおりますが、白羽の矢が当たったのはそれが理由だと思っております。

決してロータリーに精通しているとか、能力があるとかではございませんので本当にお役に立てるの心配であります。どうか 1 年間、寛容な心でご支援賜ります様よろしくお願ひ致します。

さて、今年度 R1 会長ホルガー・クナーク氏はドイツ出身の不動産業を営む「クナーク KG」の CEO であります。1992 年ロータリー入会、ロータリー財務長、理事、モデレーター規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター他の役職に就かれ、現在は恒久基金大口寄付アドバイザーを務めております。125 年続く家族事業の「クナーク・エンタープライズ」の元パートナー兼ゼネラルマネージャーであり、カールアダム財団の会長で創設者であります。

今年のテーマは「ロータリアンは機会の扉を開く」であります。ロータリーとは私たちのあらゆる活動が、どこかで誰かの為に機会の扉を開く無限の機会への招待であると申されております。私たちも、積極的に実践していくのは今ではないかと思っております。

現在、コロナ問題により今後も先の見えない大きな障害が発生しておりますが、ピンチをチャンスに変えると言う意味で、昨年度オンラインによる協議会は、他地区ではない新しい試みとして無事成功を取れたと言えると思います。今後のロータリー活動にとりましても大きな一歩ではないかと思っております。

さて、今年度分区事業を発表したいと思います。従来行われている事業のほかに、昨年より引継ぎ事項としてありました、マスコミ広告に対するいわき分区での対応と言う事で、昨年まで新聞等において各クラブが独自に紙面掲載しておりました広告費を見直そうという要望書があげられ、先日の会長・幹事会の中で全会一致で採択され、今年度実施予定にあります。

従来ロータリークラブはマスコミを通じて宣伝活動をしてはならないと言いつながりてきた様であります。今般「公共イメージアップを図る為」宣伝をしてもいいという、これも時代の流れかと思っております。

各クラブのこれまでの紙面掲載を見ますと、クラブ名、会長名、幹事名、エレクト名のみでありました。ロータリークラブが何

をする団体なのか表示されていない現状がありました。このような状態に広告宣伝費を各クラブ 10,000 円と言う大金を簡単に支払っていた訳であります。見直す時が来たのではないのでしょうか？

まず、第一歩と言う事で「地区大会・地区協議会・IM 希望の灯」のいずれかから始めようと思います。文章も「地域に貢献するロータリー・国際ロータリー第 2530 地区いわき分区」と 9 クラブ合同で PR したいと考えております。これにより各クラブの負担もかなり軽減されることと思います。その時にはご協力をよろしくお願ひ致します。

次に昨年より交換留学生の受け入れがいわき分区十数年ぶりに復活しました。本年度はまだ希望者がおられません、いわき分区といたしましても積極的に事業を推し進めていく所存であります。ロータリアンの皆様にも身近な所で留学生を発掘して頂ければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

また、今年度分区クラブ負担金につきまして、昨年同様の金額で採択されましたのでご報告いたします。

次に、これは分区の事業ではないのですがいわき分区を応援すべくガバナー補佐経験者の方に集まって頂き、いわき分区応援隊なるものを結成したいと考えております。今場で発表すべきか迷いましたが、お知らせと思ひ発表させて頂きました。これは賛同される補佐経験者で構成したいと思います。分区からの出費は御座いません事をつけ加えさせて頂きます。と共に、発言権等の権利も発生致しません。ただ、いわき分区を応援する私設団体と思ひただければと思います。

そして、次年度はいわきから志賀ガバナーが誕生することも含めます。いわき分区一丸となって応援しなければと思っております。

その節はよろしくお願ひ致します。

次に地区目標でございますが、石黒ガバナーは 8 つの地区目標を掲げております。

1. 例会最重要主義で例会出席者の純増・出席率を高める
2. 会員増強目標
3. 福島職業宣言文化
4. 青少年ショート交換事業実施への研究
5. 横断的な委員会ジョイントでの活動の強化
6. ロータリー賞への挑戦
7. ロータリー財団への理解と活用
8. 米山記念奨学会への協力

であります。そして ONE ISSUE は会員増強と会員基盤・クラブ基盤の向上です。

まず、1 の例会最重要主義で例会出席者の純増・出席率を高めるでございますが、例会の活性化・魅力の向上がロータリアンを強くし、クラブ強化につながる。新会員の教育が特に重要である。現在各クラブの実質的出席率が低迷している状態である。原因として魅力ある例会に至っていない等、マンネリ的な例会の持ち方等が推察されます。各クラブでの見直し等話し合っただけではいかかと思ひます。

2 の会員増強目標では、現在地区ロータリアンはピーク時 3,273 名でしたが、現在 2,300 名程度に低迷しております。過去 5 年間の地区会員数をみると全体の減少率は 1.2% であります。さほど危機感が無いように感じられると思われませんが、あとでボディブローのようにジワリジワリと効いてくるのだと思ひます。私の持論ですが維持する為には一歩でも二歩でも前に進んでおかないと維持した事にはならないと思ひます。不測の事態に備えるという意味であります。ですから今、会員増強をしなければならぬ大きな理由の一つであると思ひます。そして現在各クラブの実質的出席率が低迷してい



2020~2021 年度  
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

Rotary Opens Opportunities

# 「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

る状態にあります。そして、特に大きな変化はと言いますと増加分  
区と減少分区の二極化が進んでいることです。25名以下の減少分  
区のクラブが多くなってきています。ではその原因はと言いますと、  
会員増強委員会の活動が思うように進んでいない事、クラブ会員の  
協力が得られないなどが原因かと思えます。会員増強は委員会だけ  
の事業ではなく、クラブ全体の事業と意識を改めることも大事では  
ないかと考えます。今年度は新たな例会見直しのチャンスかもしれ  
ません。

3. 福島職業宣言文化については、日本のロータリー 100 周年  
の年、改めて 100 年の回顧から更なる充実、職業倫理が荒廃して  
いる中で倫理運動の実践者としての福島職業宣言をする。これに関し  
ては諮問委員会のご意見を集約して決定予定であります。

4つ目、青少年ショート交換事業実施への研究についてはコロナ  
により実施困難であるも必要性の認識は変わらず、今後も研究継続。  
ロータクトとの関りを促す。モチベーションを下げず継続。

5つ目は、横断的な委員会ジョイントでの活動の強化そして活性  
化ですが、今までの委員会の開催にあたっては単独実施が多く、重  
複する部分が多々あったように思われます。今年度は複数の委員会  
の方が協力して実施することで、講師や内容的にも効果的な場合  
が多く、社会奉仕という概念は拡大され国際奉仕や社会奉仕を包括  
したようなものになる。それにロータリー財団の活動が加わって渾然

(こんぜん) 一体となって機能していく。複数の委員会の協力によ  
ることの相乗効果が大きい為、認知度アップも大いに期待ができる。

6. ロータリー賞への挑戦 ロータリー賞への挑戦がクラブの活  
性化につながる要素「大」であるゆえに、各クラブでの声かけが必  
要不可欠であると考えます。各クラブ共、大いに挑戦して頂きたい  
と思えます。

7. ロータリー財団への理解と活用 ポリオ根絶の為、補助金等  
の支出に対する財団寄付の奨励。次年度寄付0クラブをなくす。そ  
して、まだまだ財団に対する意識が浸透していない気がいたします。  
各クラブ財団委員会の活動に期待致します。積極的に事業計画・補  
助金活用をお願い致します。今年度ロータリーカード積極的普及と  
利用をお願い致します。利用料の蓄積が大きな活動資金となります。

8. 米山記念奨学会への協力 米山寄付金の額により、奨学生の  
採用人数が決定されます。寄付0クラブをなくすよう積極的に各ク  
ラブに申送り財源の確保に努めるよう努力致します。

普通寄付: 5,000円 特別寄付: 10,000円  
昨年同様の金額を各クラブをお願い致します。

以上が今年度分事業及び地区重点活動目標でした。今年一年1  
クラブでも多くの目標達成に貢献して頂ければ幸いです。ありが  
とうございました。

## 司会：志賀康朗幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我らの生業）・四つのテスト（佐々木  
貢一会員）〕

### ◆来賓紹介

八幡恭朗会長が、いわき分区分  
バナー補佐の林義功（よしのり）  
さん、同分区分事の渡邊邦雄さん、  
同分区分会計の山崎建設さんを紹介  
しました。



渡邊分区分事(右)と山崎分区分会計

### ★結婚祝



佐藤 尚誠さん (7月20日) 岡田健太郎さん (7月31日)

### ★誕生祝



三瓶 和秀さん (7月20日)

岡田 大輔さん  
(7月29日)

ハッピーバースデーソング斉唱

## ◆会長挨拶ならびに報告



梅雨前線の活動により雨がが続いています。九州  
では、死者も多数発生する大規模な災害となっ  
ております。災害の報道を見ると、昨年の大雨被  
害が思い出されて、不安な思いをする方もいらっ  
しゃるかとおもいます。

そんな中で先週、いわき市が新たな洪水ハザ  
ードマップを公開しました。想定しうる最大規模  
の大雨、100年に1度の規模の大雨に対応した予測だ  
そうです。いわき民報にマップが載っていたので私  
も見ましたが、最悪の予測では、平の市街地も水  
びたしになってしまうようです。改めて普段から  
の準備や万が一の時の避難経路の確認が必要だ  
と思えます。

## ◆幹事報告

- 福島いのちの電話から支援のお願いが届きま  
した。
- 「ハイライトよねやま」が届きました。



## 委員会報告・会員報告

### ◆出席委員会（軽部良一委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーカー数
7月16日	48名	35名	—

### ◆ロータリー財団委員会（阿部弘行委員長）

八幡恭朗さん、志賀康朗さん、山崎慶一さん、松崎浩さん、阿  
部弘行さん。以上5件

### ◆米山記念奨学会委員会（鈴木弘康副委員長）

八幡恭朗さん、志賀康朗さん、山崎慶一さん、松崎浩さん、鈴  
木弘康さん、大久保健蔵さん。以上6件

### ◆雑誌委員会（黒須幸雄委員長）

ロータリーの友「見どころ 読みどころ」

### ◆親睦活動委員会（伊藤盛敏委員長）

- ①納涼例会を7月30日午後6時30分から、椿山荘で開催します。
- ②第1回ゴルフコンペは7月29日、小名浜オーシャンホテル&  
ゴルフクラブで開きます。4組15人が参加します。納涼例会  
で表彰式を行います。

## ◆スマイルボックス委員会（山野辺倉平副委員長）

♥いわき分区分区様（本日はよろしくお願ひ致します）♥八幡恭朗  
さん（林ガバナー補佐、渡邊分区分事、山崎分区分会計を歓迎して）  
♥志賀康朗さん（林ガバナー補佐、渡邊分区分事、山崎分区分会計  
を歓迎して）♥三瓶和秀さん（誕生祝ありがとうございます。い  
よいよ年金がもらえます）♥岡田健太郎さん（結婚祝ありがとう  
ございます）♥佐藤尚誠さん（結婚祝有難うございます）♥山野  
辺倉平さん（ガバナー補佐来訪を歓迎）♥鈴木弘康さん（林ガバ  
ナー補佐来訪を歓迎して）♥渡邊博之さん（本日もよろしくお願  
ひ致します）♥渡邊有さん（ガバナー補佐を歓迎して）♥鞍田炎  
さん（ゲストの皆様を歓迎して）♥飯野光世さん（ガバナー補佐  
来訪を歓迎して）♥有賀行秀さん（ガバナー補佐を歓迎して）♥  
関口武司さん（林義功ガバナー補佐を歓迎して）♥大久保健蔵  
さん（林ガバナー補佐、渡邊分区分事、山崎分区分会計の来訪を  
歓迎して）♥阿部弘行さん（林ガバナー補佐を歓迎して）♥佐々木  
貢一さん（林分区分ガバナー補佐、渡邊分区分事、山崎分区分会計  
を歓迎して）♥中村将之さん（ガバナー補佐を歓迎して）♥越智正典  
さん（ガバナー補佐（林さん）よろしくお願ひいたします）♥郡  
二三子さん（いわき分区分ガバナー補佐、幹事、会計さん1年間お  
世話になります）以上20名